

2025 年 11 月 10 日

各 位

三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFL みらいパートナーズ株式会社

2025 年大阪・関西万博におけるリユースマッチング事業の解体業務受注について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：今枝 哲郎、以下「SMFL」）と SMFL みらいパートナーズ株式会社（代表取締役社長：上田 明、以下「SMFL みらいパートナーズ」）は、持分法適用関連会社である株式会社 SMART（代表取締役社長：佐野 拓也、以下「SMART」）が、2025 年日本国際博覧会協会（以下「万博協会」）から、2025 年大阪・関西万博（以下「大阪・関西万博」）で利用した建材・設備機器などのリユースマッチング事業におけるリユース解体業務を受注したことをお知らせします。

万博協会は、大阪・関西万博のパビリオンなどで利用された、建材・設備機器のリユースを目的に、マッチングサイト「万博サーキュラーマーケット ミャク市！」（以下「ミャク市」）を運営しています。ミャク市を通じて、大阪・関西万博で不要になった物品を売買することで、資源の有効活用と廃棄物の削減を目指しています。

今般、SMART は、ミャク市で売買が成立した物品の解体撤去や梱包、保管先への輸送・管理までをワンストップで請け負います。SMART は、株式会社アビヅ（以下「アビヅ」）と SMFL みらいパートナーズの合弁会社として 2019 年に設立された、設備・プラント処分の元請事業会社です。アビヅが持つ解体工事の監理・施工技術やリサイクル技術、SMFL グループが持つ“モノ”に対する知見やノウハウ、リユース販売におけるネットワークを強みにしています。

SMFL みらいパートナーズと SMART は、ダイダン株式会社、Daigas エナジー株式会社を含む 4 社で、万博協会から熱供給施設運用等委託業務契約を受注し、大阪・関西万博での空調用冷水の供給を行ってきました。今回、SMART が取り組むリユース解体業務は、大阪・関西万博が目指すサーキュラエコノミーの実現に向けて重要な役割を担っています。SMFL グループは、大阪・関西万博の閉会後も、「持続可能な万博」への貢献を目指してまいります。

以 上

【お問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社 広報 IR 部 渡邊・清水 TEL 03-5219-6334